

講義名	課題演習(経営管理)			授業形態	
担当教員	岡村 俊一郎	開講期・曜日・時限	前期 火曜日 1時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要

本演習では修士論文の完成を念頭に、受講生が各自の研究テーマを選んで、テーマ設定から、問題意識の絞り方、先行研究の仕方、分析フレームワークの提示、仮説の検証、結論のまとめ方まで実証研究のあり方を中心に指導する。
 演習前半では、教科書にそって、一部講義を行った上で、受講生が担当する章を発表してもらい、それをもとにディスカッションを行う。
 演習後半では、受講生が修士論文のテーマについてプレゼンテーションを行ってもらう。

到達目標

- ・よい研究とはなにかを理解できる。
- ・実証研究の方法を習得できる。
- ・研究倫理の重要性を認識できる。

提出課題

発表者の発表資料。
 また、発表内容に関し、コメンテーターが批判したり、質疑したりする。その他の学生にも討論への参加が求められる。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

受講生の発表や報告対し、講評・解説を行います。

評価の基準

発表内容・資料	60%
コメント	30%
出席	10%

履修にあたっての注意・助言他

無断欠席・遅刻は厳禁。
 他の学生の発表をよくきくこと。

教科書

参考図書

その他

教科書および参考文献については、適宜指示をする。

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）	<input type="radio"/>	ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク	<input type="radio"/>	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）				

備考

授業計画

1. ガイダンス：本授業の狙いと進め方
【予習】講義資料と教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める（2時間）
2. テーマをきめる、いいテーマとはなにか
【予習】教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める（2時間）
3. 論文の中核－仮説と証拠
【予習】教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める（2時間）
4. 三つの証拠、三つの説得法（講義）
【予習】教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める（2時間）
5. 文章に表現する
【予習】教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める（2時間）
6. 論文の作成・情報収集
【予習】教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める（2時間）
7. 文書に表現する－論文で使われる表現（講義）
【予習】教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める
8. 論文の構成と書き方
【予習】教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める
9. 注釈と参考文献
【予習】教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める（2時間）
10. 研究倫理について（講義）
【予習】教科書を精読（2時間）、
【復習】講義の内容の理解を深める（2時間）
11. 研究課題の発表
【予習】発表内容の作成と発表準備（4時間）、
【復習】良くなかった箇所や理解を深める（2時間）
12. 研究課題の発表
【予習】発表内容の作成と発表準備（4時間）、
【復習】良くなかった箇所や理解を深める（2時間）
13. 研究課題の発表
【予習】発表内容の作成と発表準備（4時間）、
【復習】良くなかった箇所や理解を深める（2時間）
14. 研究課題の発表
【予習】発表内容の作成と発表準備（4時間）、
【復習】良くなかった箇所や理解を深める（2時間）
15. 研究課題の発表
【予習】発表内容の作成と発表準備（4時間）、
【復習】良くなかった箇所や理解を深める（2時間）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

受講生が関心のあるテーマについて、質疑した後に補足説明を加えることがある

実務経験の有無及び活用